

改革の軌跡

銀行業から金融サービス業への進化

りそなグループは、公的資金による資本増強を受けて以来、真に価値ある金融サービスグループに生まれ変わるべく、ガバナンス改革や抜本的な財務改革、お客さま本位のサービス改革等にグループをあげて取り組み、2015年6月に公的資金を完済することができました。りそな改革を通じて醸成された「改革のDNA」により、今後とも弛まぬ改革への挑戦を続け、お客さまの期待を上回る金融サービスを提供していきます。



財務改革 健全な財務基盤を確立

抜本的な財務改革を経て、健全な財務基盤を確立しています。また、リテール業務にフォーカスしながらも、ローコスト運営を継続しています。

不良債権比率 (グループ銀行合算)	2003年9月末 11.19%	▶	2016年3月末 1.51%
政策保有株式残高 (グループ銀行合算)	2003年3月末 約1兆4千億円	▶	2016年3月末 3,515億円
連結営業経費率	2003年3月期 66.2%	▶	2016年3月期 56.0%
格付け*	2003年3月末 BB+	▶	2016年3月末 A

*りそな銀行 長期格付 (スタンダード&プアーズ)

ガバナンス改革 強固なコーポレートガバナンス

2003年、りそなホールディングスは社外取締役が取締役の過半を占める邦銀グループ初の指名委員会等設置会社となりました。以降、取締役会において、実質的な議論が十分に行われる透明な経営体制を維持しています。

邦銀グループ初の指名委員会等設置会社

社外の視点を経営に十分に活用

社外取締役 6名	社内取締役 4名
-------------	-------------

コーポレートガバナンス・オブ・ザ・イヤー®2015受賞

コーポレートガバナンスの取り組みが優れている企業として、日本取締役協会から、Winner Company 5社の1社として表彰されました。

サービス改革 圧倒的な利便性を実現

常にお客さまの立場で発想する「サービス改革」を通じて、「いつでも」、「どこでも」役に立つ「オムニバンク」として、もっとも便利で頼りになる銀行を目指します。

「24時間365日振り込みサービス」
2015年日経優秀製品・サービス賞
優秀賞 日経ヴェリタス賞